

理事選挙立候補宣伝文

秋山 尚也	一般社団法人 芙蓉協会 聖隷沼津病院
この度、理事に立候補させていただきました秋山尚也と申します。2019年から2期、教育部担当として新人教育、生涯育制度の管理・運営を務めさせていただきました。今年度は新生涯教育制度の運用が開始となります。会員の皆様が円滑に生涯教育をすすめていけるよう、情報発信や研修の開催などに務めていく所存です。会員の皆様、地域の皆様のために、臨床現場から発信していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。	
中村 毎途	専門学校富士リハビリテーション大学校
この度、初めて理事選に立候補させていただきました中村毎途と申します。これまで、学術部の活動や学会実行委員を中心に県士会活動に取り組んで参りました。作業療法士を取り巻く環境は年々変化しており、会員それぞれの働き方や自己研鑽の方法も多種多様になっています。施設の規模に捉われず、県士会という枠組の中で相互に交流し会員の皆様が研鑽できる場を作っていきたいと強く思ひ今回立候補をさせていただきました。	
加納 彰	農協共済中伊豆リハビリテーションセンター
この度、3期目の立候補をさせていただきます、加納彰と申します。現在、地域包括ケアシステム推進委員会を担当させていただき、総合事業への参加、参画を推進してまいりました。今後は多様な背景をお持ちの対象者様に対し、領域をまたいでの対応が求められます。地域共生社会に資する作業療法士会の体制及び作業療法士の人材育成に取り組んでいきたいと考えております。よろしくお願ひ申し上げます。	
大塚 昭宏	地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県こころの医療センター
この度、公益社団法人静岡県作業療法士会の理事に立候補させていただきました静岡県立こころの医療センターの大塚昭宏です。これまで2期4年に渡り、学術部、総務部の担当理事として得県士会業務を務めさせていただきました。今後の2年においては、会員の皆様のためのより良い学びやつながりの場を創出し、県士会が会員の皆様にとってより近い存在となるよう尽力したいと考えております。よろしくお願ひします。	
藤田 さより	聖隷クリストファー大学
この度、第4期目の理事に立候補させていただきます。これまで、西部地区担当、総務部、倫理委員会、規約検討委員会を担当してまいりました。目まぐるしく変化する時代の中で、会員の皆様のニーズに応じた柔軟で時代に即した県士会の新たな仕組みづくりに取り組みたいと考えております。会員の皆様、そして県民の皆様の健康と幸福に貢献できるよう、誠心誠意努めてまいります。何卒よろしくお願ひ申し上げます。	
稲葉 洋介	学校法人十全青翔学園 静岡医療科学専門学校
2006年から県士会理事を拝命し、生活行為向上マネジメント(以下MTDLP)推進班の皆様と共に研修会の運営・協会からのMTDLP関連情報を収集・発信してきました。また、静岡県作業療法連盟担当理事として、リハビリ関連職の社会的役割拡大のため、理学療法連盟、言語聴覚士会と連携し、行政へ『リハ職の活用推進』に寄与する活動を実施しております。今後も会員の皆様により有益な県士会活動を継続できるよう務めていきたいと思ひております。	
生田 純一	農協共済中伊豆リハビリテーションセンター
静岡県作業療法士会の理事として3期6年の任期を終えました。これまで制度対策・学術 関連にわたる業務に携わってきました。その過程で、県士会が抱える課題と共に有している可能性を深く認識しています。次の任期では、予測不能な世の中においても持続可能な学術関連の運営体制を構築するとともに、若い世代の方々が士会活動に参加しやすい環境を整え、支援することで組織の活性化を図り、次世代へ引き継ぎたいと思ひます。	
武内 元	訪問看護しんあい
この度、理事に立候補させていただきました、武内元と申します。3期目の立候補であり、現在事務局長として主に法人管理や総務、財務関連業務に関わらせていただいております。微力ではございますが、引き続き公益法人として県民や会員の皆様により益になるような会にしていきたいと思ひております。	
伊井 玄	静岡済生会療育センター令和
立候補をさせていただきました。伊井玄です。発達領域のOTとして24年目になります。時代の変化や社会の発達障がいへの受け入れ状況など急速な変化が見られています。それに伴い日常生活、学校生活、就職や災害時の対応など社会のニーズは急速に拡大していると考えています。このニーズに対応するための人材育成にさらに力を入れて取組み、さらに県士会総務部としても総会運営などの充実を推し進めていきたいと考えています。	

齊藤 洋平	NTT東日本伊豆病院
この度、理事に立候補を致しました齊藤洋平です。平成25年度より現在まで6期目を務めさせていただいております。現在は、主に福利部及び訪問リハビリテーション連絡委員会を担当させていただき、会員の共益に関する事業やPT・ST士会合同での事業に協力させていただいております。今後も静岡県作業療法士のさらなる発展のため、会員の皆様のために精一杯務めさせていただきたく存じます。ご支援のほどよろしくお願い致します。	
建木 健	NPO法人えんしゅう生活支援net
2008年より理事をさせていただいております。前期は地域事業部を担当し、作業療法の啓発事業を中心に行っておりました。これまでの経験と知識を活かし、透明性と公正さを持って意思決定を行い、引き続き作業療法士の資質向上と社会貢献に努めて参りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。	
村岡 健史	常葉大学 浜松キャンパス
2005年より10期20年間、理事として活動して参りました。現在は、副会長兼災害対策委員会担当理事として3士会(OT・PT・ST)での取り組みについて担当しております。また、県士会教育部が主体として運営する臨床実習指導者講習会の責任者として活動しております。県士会および会員の皆様のさらなる飛躍に向けて尽力するのはもちろんのこと、公益社団法人として県民の医療福祉に寄与して参りたく存じます。よろしくお願い申し上げます。	
岡庭 隆門	地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県こころの医療センター
2020年より3期会長を務めさせていただき、会員にとって身近で頼りになる県士会となれるよう、財政管理・規約の整理など法人の基盤整備や部員謝金への対応を始めとする各部事業の成熟に尽力させていただきました。就任当初より新型コロナ対応に苦慮しつつも、理事一丸となり、柔軟で迅速な対応に務め今期末を迎えられたものと考えております。今後も我々を取り巻く状況変化への迅速な対応に務めるとともに、何よりも会員の皆様が「身近に感じ、かつ頼りになる県士会」としての体制と事業に努めていきたいと考え次期も引き続き立候補させていただきたく決意を新たにしております。皆様引き続きご協力のほどよろしくお願い申し上げます。	
川口 恭子	公益財団法人復康会 鷹岡病院
この度、理事に立候補を致しました川口恭子と申します。前任期では、副会長、学術部、財務部の活動を担当しております。会の資金が適切に使われ、各部局を財務の面から活動の整合性を確認する体制づくりに取り組んで参りました。県士会の活動が引き続き、持続可能で且つ時代の流れに合ったことが出来るよう、尽力して参ります。県士会の更なる発展と、会員の皆様に信頼していただけるよう努めて参ります。よろしくお願い申し上げます。	
大石 裕也	医療法人社団清明会 静岡リハビリテーション病院
理事として3期を務めて参りました。主に広報部、中部地区担当、地域包括ケアシステム推進委員会、そして静岡県リハビリテーション専門職団体協議会の地域包括ケア推進委員長として関係団体との協議に努めて参りました。静岡県作業療法士のDX化を推進し、情報の共有と会員・士会の相互交流、運営の効率化と継続可能な士会活動を目指していきたいと思っております。	